



▲一つひとつが手作りです
◀オリジナルの革バッグ

会社を始めた平成10年ころは、皮やナイロンのバッグを注文に応じて大量生産していました。
そんな中、直販や展示会などでお客様の声を直接聞くと、男性も女性も「自分だけのオリジナルのものが欲しい」「この商品が気に入ったが、大きさを変わったものが欲しい」など多種多様の声が多く寄せられるようになり、オリジナルバッグを作るようになったと社長の金山さん。採算

的にも、単品でオリジナルバッグを作るところは全国的にもほとんどないそうなので、そういったお客様からのニーズに応えたいと考えるようになりしました。
「大量生産の場合、どこで作ってもほぼ同じなので海外生産の価格競争になると、いずれ頭打ちが来る。単品注文はまだまだ市場開拓の余地があり、これしかない」とオリジナルオーダーバッグ作りを始めました。
一般的に、全国の企業が商品を仕入れるのは、ほとんど東京や大阪など大都市です。ただ、ここにしかないオリジナルがあれば、地方発で全国や海外にも通用する。「地方でもできる」が、この事業を始めたころからの金山さんの夢でした。
「現在、使う皮はイタリア製ですが、これからは和の素材を使ったオリジナル・メイド・イン・ジャパンの製品を作り、海外への販売ルートを開拓したい」と、更なる事業目標に目を輝かせていました。



▲なみちゃん号が着くとすぐに人だかりが

詫間の荘内半島、松崎地区を走る移動型スーパー「なみちゃん号」。
スーパーがなくなつて買い物に困っている高齢者のために、地元の農協や魚市場などで仕入れた生鮮食品を積み込んで、巡回販売しています。
この移動型スーパーを営む会社を9月に立ち上げたばかりの社長金山さんは、詫間町荘内半島にスーパーがなくなつて困っている地域の高齢者の買いもの手助けになれば

と、この事業を始めました。もともとは、産直市をしたいと思っていたのですが、地元からの要望もあり、今年の4月ごろから会社を設立するために奔走しました。
「ただ仕入れて売るだけではなく、地元でお金が循環し、地元が元気になるべくすれば」と考えて、基本的に地元にあるものは地元で仕入れる「地産地消の移動型スーパー」にしようと考えました。
「自治会長さんがみんなに周知してくれたり、停車して販売できる場所を確保してくれたりしました。おかげで発足当初から、多くの方に利用していただいています。皆さんの協力なしでは事業の実現はなかったかもしれません。まだまだ、不慣れな部分がありますが、うまく軌道に乗せられたらと思っています。将来的には、地元の農家で作った野菜なども仕入れて販売したいです」と、地域に密着した更なる事業展開を考えていました。

地方発!!オリジナルオーダーバッグで世界へ

有限会社ブランドウェイブ(山本町)



三豊市中小企業振興基金事業

がんばる中小企業を応援します

三豊市新総合計画の基本目標の一つである『活気にあふれ、産業が躍動するまち』を目指して、新事業展開や新製品開発等に取り組む中小企業を応援しようと、今年度から三豊市中小企業振興基金事業を始めました。

今の特集は、新しい取り組みでこの不況を乗り越えようとがんばる市内中小企業を紹介します。

自動車屋から始める環境にやさしい電動原付二輪車

有限会社真鍋モーターズ(詫間町)



▲車輪にモーターが組み込まれています

▲試作1号車

廃車になる自動車やバイクを見ていて、まだ使えるのにもったいないと、日々感じていた社長の真鍋さん。なんとか再利用できないものかと考えているとき、電動原付二輪車に出会いました。
会社は、お父さんの代から始めて創業55年。昔は何でも直して使っていたそうです。しかし、現在の自動車修理は、部品交換の仕事がメインになってきて、作る楽しさが失われてきたと言います。

「社員に作る楽しさを感じてもらいたい」「無駄に捨てるのをやめ、環境問題にも取り組みたい」との思いで、この事業を始めました。
「電動にすると、メリットの方が多いいです。排気ガスがでない、ガソリンがいらぬ、うるさくない、メンテナンスがほとんどいらぬといったことづくめ。早朝や深夜、バイクで配達などをしていて、うるさい」といわれる問題があったのも、これで解決です」と笑顔で語ってくれました。
また、「ハイブリットカーを修理できる資格をせうかく持っているのに使う機会がない。技術力を保つためにも、この取り組みは欠かせない」とのこと。
自動二輪でうまくいったら、次は、軽トラックを電動にできればと考えています。「農家以外で所有している人のほとんどがそんなに乗らない。それなら、電動で十分」と。
「売る」というより、「使ってもらいたい」との思いで取り組む新たな事業は始まったばかりです。

移動型スーパーで地域の高齢者をサポート

あすなる株式会社(詫間町)



▲夢はジオグラフィアが世界ブランドになること

特殊印刷技術を生かした自社ブランド文具『ジオグラフィア (geografia)』。東京のデザイン会社と共同で開発したジオグラフィアは、地理や地形、地球をテーマに、大陸が浮いて見えるよう3D印刷された組立式の地球儀や等高線のラインでカットされ立体になったメモパッドなど、マルモ印刷でしかできない自社ブランド製品です。

従来の印刷会社は、お客さまからいかと思ったのがきっかけ。社長の豊嶋さんは、多少でも店の売り上げになればいいなあと思っていました。外で売るために日持ちをさせようと真空パックを思いついたのですが、真空パックすることでより味がしみ込み、商品のジューシーさを保ち、軟らかく食べられるようになりました。持ち帰ってもお店と同じ味で食べられると、今では人気商品になりました」と笑顔で話してくれました。

現在、国内よりも海外での評価が高く、1月にパリで開催されるメゾン・エ・オブジェ（世界最高峰のインテリア&デザイン関連見本市）へも出展を予定しています。「このジオグラフィアで、どれだけ世界に出られるか」奥田さんの挑戦は続きます。

新名物「真空パック骨付鶏」で家でもお店の味を

有限会社串らんど(高瀬町)



▲子どもからお年寄りまで楽しめる味です

ほんのりと香る玉ねぎの甘さと、ピリッとスパイシーなトウガラシの辛さが絶妙の骨付鶏。お店で食べるのと変わらないおいしさを楽しめるようにと味付けして焼いた骨付鶏を真空パックにして販売。食べる前にチキンオイルで揚げ、串らんど流「2度焼き」の完成。

いかに思ったのがきっかけ。社長の豊嶋さんは、多少でも店の売り上げになればいいなあと思っていました。外で売るために日持ちをさせようと真空パックを思いついたのですが、真空パックすることでより味がしみ込み、商品のジューシーさを保ち、軟らかく食べられるようになりました。持ち帰ってもお店と同じ味で食べられると、今では人気商品になりました」と笑顔で話してくれました。

今年の10月ごろから、調味料はすべて県産品に変更。日本最古のトウガラシといわれる香川本鷹に瀬戸のあら塩、県産のんにくやタマネギパウダーなどを使用。現在、駅や空港、サービスエリアなどでも販売していますが、今後はホームページを開設し、全国のお客さまにも、さぬきの骨付鶏を食べてもらいたいとの思いで、がんばっています。

独自の抗菌加工技術で販路拡大

株式会社丸善(三野町)



▲主力商品の食品抗菌パッケージ

主力商品である食品用パッケージに少しでも鮮度を保持できるように開発された食品用紙製容器向けの抗菌コート「テンキーパーAg」。5〜6年前、ある企業が抗菌液を開発。それを食品用パッケージに利用し、鮮度保持できないものか考えたのが始まりです。しかし、食品衛生法の問題などもあって、実用することができませんでした。それなら、実用できるもの

を開発しようと、香川県産業技術センターと共同で開発。食品衛生法の問題もクリアし、何十回もの公的検査を受けて約1年半かけて完成しました。くだものや菓子などの食品用パッケージに独自の方法でコーティングしながら技術的な改良を加えて、現在では、開発当初の3分の1の量で必要量のコートができるようになりました。

この抗菌コートの加工技術は、高い評価を得て、昨年1月にかがわ産業支援財団の芦原科学賞大賞を受賞。また、平成22年度文部科学大臣表彰の科学技術賞を受賞しました。社長の秋山さんは、まだまだ需要が少ないのが現状です。今後、何かマッチングできるいい製品がないか模索しています。抗菌したことでお客様さまに利益が出て喜んで使っていたような市場を探しています」と販路拡大に向けて取り組んでいます。

「受注生産型」から「製品開発型」への転換

株式会社マルモ印刷(豊中町)

の注文に応じて印刷物を作る受注生産型です。しかし、近年は情報の媒体が電子化されて紙媒体の情報紙などが減っています。

社長の奥田さんは、受注生産だけではおもしろくない。何か印刷技術を使って、ものづくりをしたい」と考えていました。このジオグラフィアはそんな思いの中、アイデアと特殊印刷や特殊加工の技術を生かしてできたオンリーワンの製品です。

当初は、印刷加工技術のPR効果が狙いでしたが、2008年の国際文具・紙製品展(東京)への出展がきっかけでニューヨーク近代美術館(MOMA)との取引が始まってからは注文が増え、新たな収益事業になりつつあります。

現在、国内よりも海外での評価が高く、1月にパリで開催されるメゾン・エ・オブジェ（世界最高峰のインテリア&デザイン関連見本市）へも出展を予定しています。「このジオグラフィアで、どれだけ世界に出られるか」奥田さんの挑戦は続きます。

6月30日で募集を締め切った、第1次の三豊市中小企業振興基金事業の補助対象企業は次のとおりです。来月号から、がんばる中小企業を応援するコーナーで紹介していきます。

○地域資源活用事業	
さぬき麵機(株)	すかし打ちの手打ち仕上げ機を特徴とした店舗用製麺機の開発
○産学官・産学連携事業	
(株)シャープアンドフラット	打楽器用チューニング調律アダプタの開発
(株)キョーワ	魚骨を脆弱化させた瀬戸内産魚調理品の商品化
(株)五星	特徴点追跡写真測量法
(有)ディネットサービス	綿実油を利用したシス型油脂および固形化食品の開発
(株)ハイテック	充電機付き対話式小型多機能消臭装置の開発
三和建設工業(有)	無臭堆肥 製造・販売事業
○農商工連携事業	
大地と語り合う会	農商工連携による地元フルーツの風味・栄養を損なわないペーグルおよびラスクの開発
○経営革新支援事業	
(有)協同回収	都市鉱山リサイクル小型電子電気機器類からのレアメタル回収事業
(株)マルモ印刷	geografia地球をテーマに印刷技術を駆使したプロダクトシリーズ
ワインテジリバイバルプロダクションズ	映像およびパンフレット製作による販路開拓事業
(株)丸善	香川県産業技術センターと共同で開発した抗菌加工技術などを使用した食品容器並びに院内感染菌対策品の新市場への販売計画
(有)串らんど	地域資源を活用した、真空パック骨付鶏の販路拡大と製造設備の拡充による業種転換
(株)ダックス	使用不能となったガソリン原付二輪車を再利用した電動原付二輪車の開発
(有)真鍋モーターズ	つとんどと連携した高濃度つとんど排水処理装置・毛機の設置および宣伝活動
あすなる(株)	地域貢献型・移動スパー事業
(有)共栄グリーン	浄水汚泥を材料とした造粒型園芸用土の製品開発
(株)サンエーフード	食肉新製品製造(国産豚肉使用)
(有)グランドウェイブ	オリジナルオーダーBAG/小物製造・販売事業
○創業ベンチャー支援事業	
(株)ケンタク	高齢者向け弁当宅配サービス事業
○子育て応援協定締結事業	
(有)もちや商店	コンドウ自動車工業(株)
	医療法人明世社 白井病院
	(株)ハイテック

問い合わせ 政策課 73・3010